

釧路市立大楽毛小学校 学校だより



すずらん

令和6年3月22日発行 NO. 13

◆教育目標◆

たくましい子
心ゆたかな子
考える子
協力する子
責任をもつ子



4月の帰宅時刻は17:00

3月中は午後4時30分、4月からは午後5時が帰宅時刻です。でも、自転車乗りは新学期が始まってから。日が長くなり、暖かくなってきて、ウキウキ…。そんなときこそ気を引き締めて、事件・事故に気をつけましょう！春休み中に自転車の点検をしておきましょう。

すすんで学ぶ子どもたちに

校長 富田直子



今年度も、保護者・地域の皆様のご理解とご協力により、無事に終了することができました。心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、新たなスタートとなった令和5年度は、コロナ禍3年間のブランクを経て、「大楽毛小の子どもたちにとって必要かどうか」を基本とし、コロナ禍で遮断された関わり合いの再開を念頭に、様々な活動を進めてまいりました。なかでも、今年度は多くの方々に「子どもたちの学び」を支えていただいたことが財産となりました。各学年の教科等において、公的な機関による専門的な講話や体験活動、企業による出前授業（オンラインも含む）を約50回実施する他、お仕事体験やジョブカフェ、放課後学習やミシン授業等、地域の方々にも様々な場面でお力添えをいただきました。子どもたちの授業に向かう姿勢や表情から、教員以外の方々との関わり合いは、子どもたちを確実に成長させてくれる、と実感した1年でした。

さらに加えて、今後進めていきたいと思う授業の姿は「発信」です。これは学びの原点である「〇〇のために」という目的意識を明確にすることにもつながると考えるからです。例えば、今年度は3学期、5年生が総合的な学習の時間に「防災」に関わる学習を行いました。プロローグとして、防災アドバイザー北海道代表の防災士辻川 実氏の講話で課題意識を持ち、その課題に向けて探究活動を行い、最後には、大勢の保護者や地域の方々に向けて発信する場を設けました。初めての試みであり、なかなか上手にいかない部分もありましたが、タブレット端末を使ったり、クイズ形式にして分かりやすく説明したりと、自分たちで考え相談し工夫しながら頑張っている子どもたちに大きな伸びしろを感じました。本校としては、次年度以降もこのような「子どもたちが『自ら』学びに向かう、学び合う」教育を進め、少しずつ学びの質を高めていきたいと考えています。

先日、令和6年度の学校の経営方針について、学校運営協議会（CS）でご承認をいただきました。令和6年度のキーワードは、今年度の「あいさつ」「思いやり・やさしさ」「考える」「チャレンジ」に『すすんで』を加えました。自分から挨拶をする、自分から声をかける、自分で考えて行動する、チャレンジするなど、主体性に焦点をあてています。令和8年度の「大楽毛学園」開校まであと2年、子どもたちを真ん中に置いて、学校・家庭・地域が一体となり、大楽毛小学校としてさらなるバージョンアップを進めてまいります。

令和6年度もどうぞよろしくお願いいたします。

春休みの生活～新年度の準備を～

春休みは、1年間の学習や生活を振り返り、新しい学年への準備をする大切な期間です。また、「1年間が終わったお休み」という解放感から思わぬ事故が起こりやすい時でもあります。なんとなくふわふわとした気持ちになりやすい時期ですが、新年度に向け、すぐにやる気スイッチONできるよう、規則正しい生活をしましょう。また、各学年共に宿題が出ています。今年度の学習の振り返りをしっかり行い、せっかく積み上げた学力が剥がれ落ちないようにご家庭でもご指導ください。なお、春休みの過ごし方については、生活便り「あおぞら」を参考にご家庭でもご指導くださいますようお願いいたします。

緊急時の連絡については、下記までお願いいたします。

学校：☎ 57-8014 釧路市教育委員会：☎ 23-5184

新学期は4月8日(月)スタートです。全員揃って元気に新年度のスタートが切れるよう準備をお願いいたします。

令和5年度体カテストの結果分析を配付しました

学校だより配付に合わせ、今年度の「体カテスト」の結果分析を配付しております。大楽毛の子どもたちが運動、健康の面から見るとどういった状況なのか、是非ともじっくりご覧ください。こころと体は切っても切り離せない密接な関係性を持っています。分析結果を基に今後の生活についても親子で話し合ってくださいと思います。

第94回卒業証書授与式



3月19日（火曜日）子供たちの門出を祝うかのような晴天の下、第94回卒業証書授与式を挙行了いたしました。4年ぶりに3年生から5年生までの在校生みんなが参列し、保護者の皆様、学校教職員と共に、卒業生38名の晴れの門出をお祝いすることができました。大変残念なことに急な発熱により1名が欠席となってしまいましたが、そのお友達のみならず、みんなが立派に頑張ってくれました。

式では、校長先生より一人一人に卒業証書が授与されました。練習から真剣に取り組んできた卒業生は、小学校生活の課程を修了した自信に満ちあふれ、立派な卒業生として卒業証書を受け取りました。PTA会長の丹葉様からも励ましの祝辞をいただき、引き締まった表情で耳を傾ける卒業生の姿がありました。在校生も素晴らしい姿勢で臨み、式に花を添えてくれました。在校生と卒業生それぞれが「呼びかけ」を行い、互いに感謝の気持ち、惜別の気持ち、そしてこれからの抱負を伝え合うこともでき、感動的な式となりました。

保護者の皆様、卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。



- ☆卒業生へ、PTAより記念品として卒業証書ファイルが贈られました。
- ☆卒業生からは、卒業記念品として学校へ手作り雑巾100枚を寄贈していただきました。ありがとうございました。

4月（卯月）の行事

現時点での大まかな予定です。以後の予定については、4月8日発行の学校便り「すずらん」にてお知らせします。

◎4月8日(月)は、通常通り8時15分までに登校し、進級した学年の靴箱を利用し、教室へ行きます。

◎6年生には、入学式の前日準備(5日)、入学式の手伝い・出席をお願いします。※6年生の登校時刻は9時で、下校時刻は11時です。

◎4月13日(土)は、土曜活動日で授業参観、懇談会、PTA総会がありますので、よろしく願いいたします。

日	曜	行 事	読み聞かせ	推進G	まなびや
5	金	新1年生学級発表 入学式準備 特支保護者説明会 10:00~			
6	土				
7	日				
8	月	着任式 始業式 業間休み無し 入学式			
9	火	バス指導 職員会議 中学校入学式			
10	水	避難訓練①			
11	木	研修① 図書館バス			
12	金	発育・視力・聴力検査(全) 児童委員会①			
13	土	土曜活動日① 特別時程 授業参観・PTA総会・懇談会			

おはなし会の皆さんによる読み聞かせ

3月6日は卒業生に向け、最後の読み聞かせをしていただきました。手作りの紙芝居「あなたが生まれるまで」と釧路市出身の世界的な写真家・長倉洋海さんの写真本「まなぶ」を朗読していただきました。子供が生まれた時や成長の喜びを伝える作品と、人はどうして学ぶのか、新しいことを知り自分の世界が広がっていくことの喜び、学ぶことの意味を伝える本で、卒業生が新たな希望を胸に、感謝の気持ちを持って旅立つことができるよう、心を込めて読んでいただきました。最後には、温かい励ましの言葉もいただきました。今年度もありがとうございました。



保護者・地域の皆様 大変お世話になりました

佐藤 亜希子 先生(養護教諭) (異動)

大楽毛小で過ごした8年間、大変お世話になりました。特に思い出に残っているのは、毎年どんなパフォーマンスが見られるかわくわくした運動会の親離れ子離れリレーです。私は毎回本部テントで親御さんがケガをされないようにとドキドキしていたのを思い出します。また、保健室にはたくさんの子ども達が訪れ、時には一緒に涙し、一緒に笑い、叱ったことも、逆に子ども達から励まされたこともたくさんありました。子ども達と一緒に過ごした時間は私にとってかけがえのない宝物です。8年間、本当にありがとうございました。

岩田 加奈江 先生 (異動)

大楽毛小学校へ来て、初めの3年間は理科専科として3年生以上の子供たちと、その後は現在の4・5・6年、中1の子供たちを担当する機会に恵まれ、とても楽しく充実した8年間を過ごすことができました。大楽毛の子供たちは元気でとても素直。幼さがありますが、一つ一つ学び喜んでいく笑顔が高学年になってもかわいらしかったです。保護者の方々が温かく見守ってくださったことも支えとなりました。新しい場所へ行く不安と緊張はありますが、大楽毛での日々を思い出しながら頑張りたいと思います。

川堰 清美 先生 (異動)

短い間でしたが、大変お世話になりました。廊下ですれ違うたびに、元気な挨拶をしてくれることが嬉しかったです。毎月歌う朝会での校歌を聞くと朝から元気が出ました。一番の思い出は、6年生との修学旅行でのみんなの笑顔です。2年後に「大楽毛学園」で小学校と中学校が一緒になり、更にパワーアップした学校になることを楽しみにしています。保護者の皆様、地域の皆様には、ご支援ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

須合 宥太 先生 (岩手県で教職に就くため退職)

2年間という短い期間でしたが、この大楽毛小学校に勤務することができて、とても幸せでした。みんなの笑顔や挨拶からパワーをもらい、毎日楽しく過ごすことが出来ました。何事にも一生懸命に取り組む姿や、どんな人にも優しく接することが出来るところがとても素晴らしいと思います。これからも元気でみんならしく過ごしてほしいと思います。遠く離れてしまっていますが、皆さんが活躍することを祈っています。2年間ありがとうございました。

吉川 英任 先生 (大阪府で教職に就くため退職)

大楽毛小学校には2年間勤めさせていただきました。ワクワクする心で、大楽毛小学校へやってきました。気が付けば2年も経ちました。夢のような時間が、あっという間に過ぎ去りました。大楽毛小学校のみなさんと、過ごさせていただいた日々は、私にとって宝物です。この宝物を大切に、これからの日々を過ごしていきます。大楽毛小学校では、2年間という短い期間でしたが、子供たちや保護者の皆様に支えていただき、楽しく終えることができました。ありがとうございました。

渡部 江利子 特別支援教育指導員 (退職)

大楽毛小に初めて来たのは2010年4月で、8年間いました。その時の1年生が今年1月成人式でした。2年2ヶ月後、縁あってまた仕事できることになり、3年10ヶ月が経ちました。永い間には色々な事がありました。この仕事が好きでしたが、この度親の介護などの事情で退職することにしました。たくさんの子供たちに出会い過ごした日々は、楽しく嬉しい大切な思い出です。本当にありがとうございました。子供たちに!みんなのこと大好きだよ!

北村 春美 特別支援教育指導員 (退職)

大楽毛小学校で勤務して6年経とうとしています。元気な子どもたちの成長をそばで感じながら過ごした時間は、私にとってかけがえのないものとなりました。私の伴奏に合わせて校歌を歌う子ども達の歌声は、とても澄んでいていつも感動しておりました。子どもたちとたくさんの素敵な思い出を作ることができたのも、保護者の皆様に支えていただいたおかげと思っております。6年間お世話になりました。ありがとうございました。

報道規制により現時点では、異動先はお伝えすることができません。後日行われる報道発表でご確認ください。春は出会いと別れの季節といいますが、お別れはどんなときも寂しいものですね。地域の皆様、保護者の皆様、今年度の本校へのご支援・ご協力誠にありがとうございました。



3月11日(月)に地域の皆様に日頃の感謝の気持ちを込めて「ありがとうの会」を開きました。皆様、本当にありがとうございました!